

## 新たな出会いをプラスに

校長 臼井 昌章

新学期がスタートし、生徒のみなさんは、クラスで、各教科で、部活動で、たくさんの新しい出会いを経験しています。その出会いを大切にしてほしいなあと思います。

アメリカの教育者、ヘレン・ケラーは

We could never learn to be brave and patient, if there were only joy in the world.

「もしもこの世が喜びばかりならば、人は決して勇気と忍耐を学ばないだろう」

という言葉を残しています。

彼女は、小さい頃の病気の影響で目が見えなくなり、耳も聞こえなくなり、話もできなくなった方で、三重苦の少女と呼ばれました。しかし、想像もできないくらいの努力を重ねることで手話を覚え、英語の読み書きを学び、話すことまでできるようになったのです。彼女は今のハーバード大学の前身となる学校で学び、たくさんの本や原稿を書きました。上に紹介した言葉はその中の一節で、勇気と忍耐は、苦労してこそ身につくという教えです。彼女のとても苦しい実体験に根ざした、意義深い言葉です。

ヘレン・ケラーが生まれたのは、アメリカが南北戦争から復興して間もない1880年、日本はまだ明治維新の頃で、まだ特別支援教育が整備されていない時代でした。目が見えず、耳も聞こえなくなってしまった彼女の人生を変えたのは、アン・サリヴァンという先生との出会いでした。

アメリカ北部出身のサリヴァン先生は家庭教師として雇われ、南部生まれのヘレンのもとにやってきました。サリヴァン先生自身も幼少期に視力を失い、手術によってある程度視力が回復するという経験をしていたそうです。

そんなサリヴァン先生は、ヘレンが必ず自分の力で障害を乗り越えられると信じ、あきらめずに指導を続けたのです。サリヴァン先生という信念の人と出会い、動物のような生活から自らを変えていったヘレン・ケラーは、この日本にも3度やってきており、そのたびに大歓迎を受けたそうです。

「幸せはいつも自分の心が決める」と言います。足りないものを数えたり、自分が不幸だと嘆いたりするのではなく、勇気と忍耐を持って自分ができることを見つけ、できることの範囲を広げて、幸せな気持ちを生み出すことができたら素晴らしいと思いませんか。

みなさんには必ず、人生を豊かにするような素敵な出会いが待っています。この滝中で今すれ違っている同級生や先輩、後輩、先生たちがその相手かもしれません。生徒のみなさんがお互いに刺激し合い、お互いのよさに学んで切磋琢磨し、実りある学生生活を送ってほしいと思います。

## ～善行紹介～

本校では、友達や周囲の人のために行動したり、学校生活の中で「すてきな」と感じられたりした姿を、「善行紹介」として学校通信で紹介していきます。大きな出来事だけでなく、日常の中にある優しさや思いやり、前向きな姿勢を大切にしながら、滝中生のよさをみんなで共有していきたいと思えます。

### (1) 「届けなきゃ」と行動した3人

4月24日(金)の朝、登校途中にクレジットカードを拾った1年生3人が、「届けなきゃ」と考え、交番へ落とし物として届けてくれました。困っている人のことを考え、自分たちで正しい行動をとった姿はとても立派でした。朝から善い行いをした3人に、大きな拍手を送りたいと思えます。

### (2) さりげない優しさ

4月24日(金)の最終下校時刻頃、3年生の女子生徒2人が、自転車小屋で風により倒れていた自転車を見つけました。2人は誰に言われるでもなく、協力して自転車を立て直していました。さりげなく周囲を思いやり、自然に行動できる姿に、滝野中生の優しさを感じた場面でした。

### 【学校教育目標】

『次代を担う、豊かな心と  
たくましく生きる力を  
持った生徒の育成』

### 【めざす生徒像】

- ・自ら進んで粘り強く学習する生徒
- ・気持ちよく挨拶ができる心豊かな生徒
- ・健康でたくましい体力づくりの  
できる生徒

(3) 教職員と生徒による授業づくり

1年生国語科では「楽しかった。もう一回やりたい。」、2年生英語科では「(既習事項との関連に気づき) thatだ!」という声自然に上がる場面がありました。自分の思いや気づきを素直に表現できる姿や、それを安心して言葉にできる学級の温かな雰囲気に関心しました。仲間とともに学びを楽しみながら授業をつくる、滝中生のよさが感じられました。

(4) 環境整備作業

5月16日(土)、PTA環境整備作業を実施しました。保護者の皆様、サッカー部・剣道部の生徒、有志生徒、教職員など、総勢50名以上が参加し、体育祭に向けた環境整備を行いました。暑い中、力を合わせて活動していただき、ありがとうございました。



◎部活動頑張っています。

各部で春季大会等が行われ、これまでの練習の積み重ねが随所に表れる試合となりました。結果だけでなく、夏の総体に向けた課題や次への手応えを実感する機会にもなりました。次はブロック大会を迎えます。保護者の皆様、引き続き、温かいご声援をお願いいたします。

千葉県大会出場を果たした部活動・個人を紹介いたします。

○バドミントン部ー郡市中学生春季バドミントン大会

男子 シングルス準優勝	③			
女子 団体準優勝	③	③	③	③
	③	③	②	②
ダブルス準優勝	③		③	
ダブルス第3位	③		③	



○男子ソフトテニス部ー印旛郡市中学校ソフトテニス選手権大会

ダブルス第3位	③	③
---------	---	---



○女子ソフトテニス部ー印旛郡市中学校ソフトテニス選手権大会

ダブルス第5位	③
	②

○陸上部ー春季成田市中学校陸上競技記録会

男子1500m 優勝	③ (県標準記録突破)
男子200m 第8位	③ (県標準記録突破)
男子4×100mR 第5位 (県標準記録突破)	
	③ ③ ② ②
男子走幅跳 第2位	② (県標準記録突破)
第4位	② (県標準記録突破)
女子棒高跳 第3位	③ (県標準記録突破)



◎6月の予定

※予定は変更する場合があります。

2日(火) 体育祭予行	18日(木) 定期テスト1日目
3日(水) 体育祭前日準備	19日(金) 定期テスト2日目
4日(木) 体育祭	民生児童委員学校訪問
5日(金) 体育祭予備日・尿検査予備日	23日(火) 教育相談(～29日)
8日(月) 教育実習1名(～26日)	26日(金) ふれあい交流会(あけぼの学級)
10日(水) 安全点検 耳鼻科検診1D, 1E, 1F	第1回進路説明会
11日(木) 教職員AED研修	29日(月) 2年生部活動なし
12日(金) 職員会議 諸活動停止 ～19日	30日(火) 2年自然教室(～7月1日)
15日(日) 県民の日(学校閉庁日)	3年実力テスト